



新たな市史編さん

市では、旧大島村、玄海町、宗像市が合併し、新たな宗像市として歴史を刻み始めてから10年が過ぎた今、新たな市史編さんの準備をしています。

むなかたの歴史再発見

の歴史を物語る貴重な文化遺産がないかなど、尋ねたり、探したりする調査です。



今回の時間旅行ムナカタでは、悉皆調査が市史編さんどのような形で役立つのかを、以前、旧宗像市で実施した事例を参考にしながら振り返って見ることにしましょう。

平成27年は、市史編さんのための悉皆(しっかい)調査を実施し、宗像市内に眠っている貴重な文化遺産の掘り起こしをする予定です。

悉皆調査で発見された

大日如来坐像

写真①は、平成2年7月に吉武地域で発見されたもので、「上善寺の大



①発見当初の大日如来坐像

日如来(だいにちに)によらい)坐像」として『宗像市史通史編』第4巻に掲載されています。

この悉皆調査では、久戸・上善寺地区にある山中に文化財がないかと、歩いて探しまわる「踏査」といわれる手法で探査していたところ、目の前に、壁が破れ、柱は折れ、屋根も朽ちて落ち、半分倒壊したお堂が見付かったのです。

技法や姿から分かる当時の様式

発見された大日如来坐像は、頭と体の部分を一つの材で彫りだす「一木造り」といわれる造り方で、本体部分に肘から先を取り付けています。

木材は、乾燥すると割れる性質のため、仏像に割れが生じることがあります。そのためこの仏像は、背中を割って木芯をくりぬいて空洞にする



②修復後の大日如来坐像

「内刳(うちぐり)」といわれる技法を使って、仏像が割れることを軽減させる工夫が凝らされています。

仏像の顔の掘りは、鋭利で、引き締まり、体は、肉付きのよい豊かな感じがみられます。

衣の文様は、浅く刻まれ、形式化され、流麗で均整のとれた姿に仕上げられています。

このような技法や姿は、平安時代に、奈良や京都ではやった仏像を造るときの様式の一つです。宗像地域にこのような仏像があることは、悉皆調査で山中に踏み入らなければ、分からなかったことです。

眠れる文化財を探して

この成果は、「宗像市史通史編」第4巻の執筆時に、平安時代の仏像彫刻として掲載され、宗像地域の平安時代には、都

また、後にこの仏像は、市の指定文化財となり、修復されました(写真②)。上善寺地区では、新たな堂が建設され、今は、この堂に安置され、地区の人々から大切にまつり守られています。

このように、悉皆調査は、宗像地域の歴史を物語る中で、眠れる文化財から新たな事実を引き出し、歴史の表舞台に立たせることのできる役割を担っています。

これから、宗像市史編さん事務局では、悉皆調査に入ります。市の歴史を塗り変える文化財が、眠りから覚めるかも知れません。ぜひ、みなさんの理解と協力をお願いします。

(文化財職員・安部裕久)

問い合わせ先 郷土文化交流課 ☎(62) 2600

私たちの5つのこだわり

- 1 事前の診断詳細な説明
住まいの状態を屋根まで徹底診断! 診断結果は動画や診断書で分かりやすくご説明します。
- 2 近隣様への配慮と報告
近隣の方へ着工や足場撤去前など作業日程や内容のご説明を必ずおこないます。
- 3 安心の工事保証サービス
保証は職人の自信の証。最長10年の保証で生涯サポートをさせていただきます。
- 4 塗装職人のプライド
基本は笑顔でハキハキ対応! メンバーは正直で真面目が売りの職人ばかりです。
- 5 キレイな現場安全な現場
キレイな現場は品質向上、安全確保につながります。そして何より気分が良い!

新春 本年もよろしくお願ひ申し上げます!! 屋根・外壁塗装はお任せ下さい!

自社職人が一軒一軒丁寧に心を込めて仕上げます



安心の塗装工事は「自社職人」で決まる!!

塗装工事は、受注した会社が下請け業者に発注するケースと、受注した会社が自社の職人で工事をするケースがあります。「〇〇塗装」をお願いしたのに、工事は違う会社の職人がやってきて、ちゃんとお願ひした工事をしてくれるのか不安になったなんて話もあります。安心の塗装工事をするために大切なのは「自社職人」。実際の工事を行なう職人さんが社員に居るのが重要です。

プロタイムズ福岡北店 ☎0120-041-075 総情報満載
株式会社 フクモト工業 宗像市自由ヶ丘11-22-3 自由ヶ丘ヒルズ・楓 FAX. 0940-39-3806 電話受付時間 9:00~19:00 プロタイムズ福岡北店 検索